

2014年中部ブロック会議アンケートまとめ

項目	クラブ	愛知クラブ	大阪クラブ	岐阜クラブ	京都福知山クラブ	静岡クラブ	奈良クラブ	三重クラブ
1 会員構成								
・人数		72人	62人	46人		40人	74人	
・最多所属年数		10年	3～8年	9～20年		3～8年	3～8年	
・≥21年		15	9	9		15	0	
・役員数		15名	15名	11名		18名	9名	
・任期		原則2年 再任可	原則2年 再任可 会長は3期まで	原則2年 再任可		原則2年 再任可	原則2年 再任可	
* 傾向	いずれのクラブも3～8年の会員が最多となっている。一方、設立年時の若い奈良以外は、21年を超える会員も元気に活動していることがうかがえる。 役員任期は、奈良の期限なしを除き、いずれのクラブも1期2年で再任可が多い。							
2 会費(クラブフィー会費)								
・一括 別途		別途	一括	別途		一括	一括	
* 問題点	札幌日本大会議事録参照							
3 パブリシティ								
・HP								
・会報発行回数		年4回	年4回	年2回		16回?		
・渡航記録		年1回	年1回					
・その他	・静岡：受入活動をメディアに紹介し、良い反響があった。 ・大阪：毎年行われる総合フェスタにおいてFFの展示会を実施。							
4 渡航								
・回数		年1回	年1回	年1回		年1回	年1回	
・渡航先(2013年度)		スイス	ジャカルタ (インドネシア)	カナダ アメリカ		ドイツ	ドイツ 2クラブ	
・渡航人数		18名	17名	17名		11名 合同山形クラ	27名	
・アディショナル フィー		SF350	¥6,500 ¥4,000	\$100 \$175		€ 35	€ 60 € 20	
プログラム		毎日観光 1日フリー	観光 見学	観光・フ リー観光		観光	観光 見学	
* 問題点	・特に問題なし(愛知、奈良) ・滞在中の昼食代、駐車料金は負担した(岐阜) ・合同渡航、事前にクラブへの打診とそのうえでのサジェスチョン必要(大阪) ・この3年間単独渡航なし不公平感を感じる(静岡)							
5 受入								
・受入回数		年2回	年1回	年1回		年2回	年2回	
・受入クラブ		イギリス オーストラリア	ブタペスト (ハンガリー)			ブラジル 台北	フロリダ ルーマニア	
・受入人数		春25名 秋17名	14名	20名		春14名 秋17名	春20名 秋10名	
・プログラム		観光 見学、 歓迎・交流行 事 フリー デー1日	観光、地域別交 流と観光、クラ ブ歓迎行事	ツアー、 公式行事、 フリーデー3 日		観光、 日本文化 体験、表敬訪 問 キッチン グ交流	観光、日本 文化体験、 歓迎行事	
・アディショナル フィー	・ツアー代金は実費請求：愛知、岐阜、(例：愛知、春、秋7500) (静岡；観光 10000、サンキューディナー、7000) ・検討中：奈良 ・現時点では、各クラブにより対応が異なっている模様。 いずれにしる客先へ事前にプログラムを提示、フィーについて協議の上決定するのが肝要。							

・ホスト: 単独 複数家庭	1家庭	1家庭	1家庭		1家庭	1家庭 複数家庭でホ ストする場合 があるが喜ば れない	
・1家庭で対応(愛知、大阪、岐阜、静岡) ・複数家庭で対応するケースあり(奈良):アンバサダーの反応は、必ずしも芳しくない							
・ホストの費用負担	ホストのパー ティ会費を フリー		出迎えは岐 阜羽島駅で ホスト引渡		昼食代1, 2 回アンバサ ダー負担	送迎費は 全額実費を 会で負担	
・ホストのパーティー費 : 愛知 0 ・昼食代: 静岡、1, 2日程度アンバサダー負担 ・送迎費は別項交通費参照							
・交通費	アンバサ ダーは交通 費は個人負 担	アンバサ ダーは交通 費は個人負 担			アンバサ ダーの行事 参加費は 会で負担		
* 現状および問題点	・愛知: 出迎え、ホスト負担(今後ホストの費用負担を減らす方向にしたい)。 その他行事は基本的に、アンバサダー負担。同時にアンバサダーの費用を明確に請求していく ・岐阜: アンバサダー出迎え、岐阜羽島駅でホストへ引き渡し(岐阜) ・奈良: アンバサダー送迎費 全額会負担 ・大阪: 交通費は、アンバサダー個人負担。 ・静岡: アンバサダーの費用は会負担。 * 問題点: ステイ先により交通費が大きく異なる。(大阪、愛知)						

